



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月12日

上場会社名 瀧上工業株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 5918 URL <http://www.takigami.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧上晶義
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 岩田 亮 TEL 0569-89-2101
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	11,753	△0.6	221	—	583	841.7	288	—
2020年3月期第3四半期	11,830	7.8	△218	—	61	△77.9	△27	—

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 569百万円 (—%) 2020年3月期第3四半期 △40百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	132.25	—
2020年3月期第3四半期	△12.59	—

(注) 1株当たり当期純利益は、信託口が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めて算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	43,167	34,717	80.4	15,880.27
2020年3月期	41,753	34,352	82.3	15,738.09

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 34,717百万円 2020年3月期 34,352百万円

(注) 1株当たり純資産は、信託口が保有する当社株式を期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めて算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
2021年3月期	—	50.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000	△8.1	400	210.0	700	68.6	350	238.7	160.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	2,697,600株	2020年3月期	2,697,600株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	511,388株	2020年3月期	514,814株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	2,184,618株	2020年3月期3Q	2,182,389株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、従業員向け株式交付信託（ESOP）制度に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行（信託口）が所有している当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
(1) 販売実績	9
(2) 受注高	9
(3) 受注残高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一旦収束に向かうと見られた新型コロナウイルス感染症が、晩秋から第3波となる感染拡大に転じるなかでも、景気の持ち直し感は継続しておりました。しかし、現在も感染者数の増加は続いており、景気の先行きは一層不透明感が増しております。

当第3四半期連結累計期間における連結損益は、完成工事高117億5千万円(前年同期比7千万円減・0.6%減)、営業利益2億2千万円(前年同期は2億1千万円の営業損失)、経常利益5億8千万円(前年同期比5億2千万円増・841.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益2億8千万円(前年同期は2千万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、各セグメントの業績数値につきましては、セグメント間の内部取引高を含めて表示しております。

①鋼構造物製造事業

鋼構造物製造事業の状況につきまして、受注高は当第3四半期連結累計期間で136億1千万円(前年同期比86億2千万円増・173.2%増)となりました。

四半期損益につきまして、新型コロナウイルス感染症の影響により、上半期まで低稼働でありました工場稼働率も徐々に回復しており今後もこの傾向は継続する予定です。また、第2四半期連結累計期間に計上した設計変更の影響は大きく、完成工事高94億5千万円(前年同期比2億2千万円増・2.5%増)、営業利益1億円(前年同期は4億1千万円の営業損失)となりました。

②不動産賃貸事業

不動産賃貸事業につきましては、第2四半期に引き続き、賃貸マンションの収益増加により、売上高6億7千万円(前年同期比2千万円増・4.1%増)、営業利益3億9千万円(前年同期比4千万円増・12.9%増)となりました。

③材料販売事業

材料販売事業につきましては、厚板部門、レベラー部門ともに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う活動自粛の影響が継続しております。一方で鉄筋・建材部門は、グループ内取引高の回復もあり、売上高23億円(前年同期比1億8千万円減・7.3%減)、営業損失4千万円(前年同期は2千万円の営業利益)となりました。

④運送事業

運送事業につきましては、グループ内・外販部門共に、期初より新型コロナウイルス感染症の影響による受注量の減少が採算ベースを下回る状況となり、売上高4億2千万円(前年同期比2億4千万円減・36.2%減)営業損失9百万円(前年同期は1千万円の営業利益)となりました。

⑤工作機械製造事業

工作機械製造事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による自動車業界の生産稼働調整等の煽りを受け受注量が前年より大幅に減少しました。この結果、売上高9千万円(前年同期比3億円減・76.2%減)となりました。また、受注量の低下による売上総利益の低下に加え、製造原価における固定労務費の負担が増加したことを主たる要因として売上総利益率が低下し、営業損失1千万円(前年同期は3千万円の営業利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は431億6千万円(前連結会計年度末比14億1千万円増・3.4%増)となりました。流動資産は、215億2千万円(前連結会計年度末比14億4千万円増・7.2%増)、固定資産は、216億4千万円(前連結会計年度末比3千万円減・0.2%減)となりました。

負債は84億4千万円(前連結会計年度末比10億4千万円増・14.2%増)となり、それぞれ、流動負債は48億円(前連結会計年度末比8億9千万円増・23.0%増)、固定負債は36億4千万円(前連結会計年度末比1億5千万円増・4.3%増)となりました。純資産は、347億1千万円(前連結会計年度末比3億6千万円増・1.1%増)となりました。この結果、自己資本比率は80.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期連結業績予想につきましては、本日(2021年2月12日)に公表しました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	11,743	11,063
受取手形・完成工事未収入金等	7,539	8,399
有価証券	—	600
商品及び製品	63	60
未成工事支出金	224	367
材料貯蔵品	235	50
その他	264	980
流動資産合計	20,070	21,520
固定資産		
有形固定資産		
賃貸不動産(純額)	6,922	6,516
その他(純額)	5,727	6,307
有形固定資産合計	12,650	12,824
無形固定資産		
ソフトウェア	35	51
その他	15	14
無形固定資産合計	51	65
投資その他の資産		
投資有価証券	8,656	8,471
その他	323	285
投資その他の資産合計	8,980	8,756
固定資産合計	21,682	21,646
資産合計	41,753	43,167
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	2,816	2,393
未成工事受入金	90	472
未払法人税等	90	61
工事損失引当金	177	25
その他の引当金	218	276
その他	509	1,571
流動負債合計	3,903	4,800
固定負債		
その他の引当金	337	178
退職給付に係る負債	924	941
繰延税金負債	1,888	2,015
その他	347	513
固定負債合計	3,496	3,648
負債合計	7,400	8,449

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,361	1,361
資本剰余金	399	397
利益剰余金	32,745	32,813
自己株式	△2,752	△2,734
株主資本合計	31,753	31,838
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,634	2,909
退職給付に係る調整累計額	△35	△29
その他の包括利益累計額合計	2,599	2,879
純資産合計	34,352	34,717
負債純資産合計	41,753	43,167

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
完成工事高	11,830	11,753
完成工事原価	10,879	10,336
完成工事総利益	950	1,417
販売費及び一般管理費	1,169	1,196
営業利益又は営業損失(△)	△218	221
営業外収益		
受取利息	8	10
受取配当金	239	280
賃貸収入	28	29
その他	16	57
営業外収益合計	293	377
営業外費用		
自己株式の取得に関する付随費用	3	2
賃貸費用	8	10
その他	2	2
営業外費用合計	13	16
経常利益	61	583
特別利益		
固定資産売却益	0	64
投資有価証券売却益	2	40
特別利益合計	2	105
特別損失		
固定資産売却損	3	—
固定資産除却損	2	22
会員権評価損	—	0
関係会社整理損失引当金繰入額	—	174
環境対策費	—	49
災害による損失	4	—
特別損失合計	10	248
税金等調整前四半期純利益	53	440
法人税、住民税及び事業税	71	140
法人税等調整額	10	10
法人税等合計	81	151
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△27	288
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△27	288

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△27	288
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17	274
退職給付に係る調整額	5	5
その他の包括利益合計	△12	280
四半期包括利益	△40	569
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△40	569
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鋼構造物 製造事業	不動産 賃貸事業	材料販売 事業	運送事業	工作機械 製造事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	9,228	645	1,222	309	398	11,804	26	11,830	—	11,830
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	1,260	362	—	1,623	—	1,623	△1,623	—
計	9,228	645	2,482	671	398	13,427	26	13,453	△1,623	11,830
セグメント利益 又は損失(△)	△413	353	20	12	30	3	9	13	△231	△218

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業を含んでおりません。

2. 調整額の「セグメント間の内部売上高又は振替高」には、セグメント間取引の消去額△1,623百万円及び「セグメント利益又は損失(△)」には、セグメント間取引の消去額△2百万円、セグメント間未実現利益の消去額0百万円及び親会社本社の総務部門等管理部門に係る全社費用△228百万円を含んでおります。

3. 「セグメント利益又は損失(△)」は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鋼構造物 製造事業	不動産 賃貸事業	材料販売 事業	運送事業	工作機械 製造事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	9,455	672	1,297	206	94	11,727	26	11,753	—	11,753
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	1,004	222	—	1,226	—	1,226	△1,226	—
計	9,455	672	2,302	428	94	12,954	26	12,980	△1,226	11,753
セグメント利益 又は損失(△)	108	398	△48	△9	△19	430	13	443	△221	221

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業を含んでおりません。

2. 調整額の「セグメント間の内部売上高又は振替高」には、セグメント間取引の消去額△1,226百万円及び「セグメント利益又は損失(△)」には、セグメント間取引の消去額2百万円、セグメント間未実現利益の消去額0百万円及び親会社本社の総務部門等管理部門に係る全社費用△223百万円を含んでおります。

3. 「セグメント利益又は損失(△)」は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 販売実績

区 分	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)		前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	7,128	60.3	7,477	63.6	10,381	63.6
鉄 骨	2,099	17.7	1,978	16.9	2,605	16.0
小 計	9,228	78.0	9,455	80.5	12,986	79.6
不 動 産	645	5.5	672	5.7	864	5.3
材 料 販 売	1,218	10.3	1,297	11.0	1,600	9.8
輸 送	309	2.6	206	1.8	389	2.4
工 作 機 械	398	3.4	94	0.8	442	2.7
そ の 他	26	0.2	26	0.2	33	0.2
合 計	11,826	100.0	11,753	100.0	16,318	100.0

(2) 受注高

区 分	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)		前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	4,559	91.5	11,782	86.6	9,240	84.3
鉄 骨	423	8.5	1,830	13.4	1,720	15.7
合 計	4,982	100.0	13,612	100.0	10,960	100.0

(3) 受注残高

区 分	前第3四半期連結会計期間末 (2019年12月31日)		当第3四半期連結会計期間末 (2020年12月31日)		前連結会計年度末 (2020年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	12,701	92.6	18,434	91.8	14,130	88.7
鉄 骨	1,010	7.4	1,653	8.2	1,801	11.3
合 計	13,712	100.0	20,088	100.0	15,931	100.0